

2023年5月31日

各 位

会 社 名 株式会社きよくとう
代表者名 代表取締役会長兼社長 牧平 年廣
(コード：2300、東証スタンダード)
問合せ先 専務取締役管理本部長 弓削 道哉
(TEL. 092-503-0050)

2023年2月期決算短信の開示が期末後50日を超えたことに関するお知らせ

当社は、本日、2023年2月期決算短信の開示を行いました。当該開示が決算期末後50日を超えた理由及び今後の決算開示について、下記の通りお知らせいたします。

記

1. 決算短信の開示が期末後50日を超えた理由

当社は、福岡労働局の調査において、当社が行った雇用調整助成金の申請内容に疑義が判明し、社内調査を行った結果申請内容に不適切な内容が認められたため、2023年3月1日に外部の弁護士及び公認会計士、社会保険労務士を委員として構成する特別調査委員会を設置し、調査を進め、2023年4月19日に特別調査委員会から調査報告書を受領いたしました。

特別調査委員会の調査の結果、調査対象期間である2020年4月から2022年9月までに行われた雇用調整助成金の申請に不正行為や不適切な申請内容が含まれていることが判明しました。

この調査結果を受けて、福岡労働局に調査結果を報告するとともに、不正受給として当社が受領した雇用調整助成金全額（違約金及び延滞金を含む）を返還することとしました。

これに伴い、過大計上となっていた雇用調整助成金収入の修正を行うため、2021年2月期及び2022年2月期の決算短信、2021年2月期第2四半期から2023年2月期第3四半期までの四半期決算短信についての決算訂正を行いました。

これにより、決算手続、会計監査人による監査手続等において相応の時間を要したため、2023年2月期決算短信の開示が期末後50日を超えることとなりました。

2. 訂正の理由

当社は、今回の決算短信の開示が遅延したことを厳粛に受け止め、再発防止に取り組んでまいります。また、今後の決算開示時期については期末後45日を超えることのないよう適切な情報開示に取り組んでまいります。

株主、投資家の皆様をはじめ関係者の皆様には、多大なご迷惑、ご心配をおかけいたしましたことを心よりお詫び申し上げます。

以 上